

ニコラスさんとレッツミュージック

(1) ねらい

- ・国際タイムで学んだ簡単なあいさつなどを使い，自分の思いを相手に伝えようとする。
- ・楽器や歌を通して，日本の音楽や文化を伝えようとする。また，アメリカの音楽に対する文化に触れ，その良さに気がつく。
- ・活動を通して，友だちと協力する。

(2) 展 開

過 程	活 動			備 考 (準備品)
	児 童	H R T	G U E S T	
導 入 (1 0 分)	1 . G Tを迎える会 はじめの言葉 G Tの自己紹介 アイスブレイク (音楽に合わせたゲームをする)	・進行がスムーズにいくように助言や支援をする。 ・G Tが話す内容の説明をする。	・自己紹介をする。 (名前や国など) ・子どもと一緒に体を動かす。	
展開 (2 0 分)	2 . G Tの音楽，楽器について話を聞いたり曲を聴く(ジャズ) ・楽器に触れさせてもらったり，質問をする。	・映像や楽器の準備をする。 ・ジャズに関わる写真や説明の図を用意する。	・楽器や音楽(ジャズ)について，歴史，種類，気持ち，地域など話してもらう。 ・さわれる楽器も用意してもらう。	C D 説明図
展開 (2 5 分)	3 . 日本の学校で習う楽器や曲を紹介する。(カステネット，ピアノ，リコーダー，オルガンなど) ・アメリカの小学校で扱う音楽や楽器についてG Tから話を聞く。	・クラスごとにピアノ，リコーダー，打楽器で紹介できるように練習，立ち位置を決めておく。 ・説明図を子どもたちに示す	・楽器に触れてもらう。 ・アメリカの小学校での音楽教育や扱う楽器や曲について話す。	カステネット ピアノ リコーダー オルガン 説明図
展開 (1 5 分)	4 . 「さとうきび畑」と「涙そうそう」を演奏したり歌う。 ・沖縄の曲の内容や背景を説明する。 5 . 一緒に歌える曲，または演奏できる曲を一緒にする。	・「カントリーロード」を一緒に歌う	・2曲をきいて，感想を話してもらう。 ・子どもたちと一緒に歌う。または演奏してもらう。	2 曲 の 楽器
終 末 (1 0 分)	6 . おわりの会 感想発表 お礼の言葉(プレゼント) G Tのお話 おわりの言葉 (アーチで送る)	・進行がスムーズにいくように助言や支援をする。 ・折り鶴の首飾りを用意する。 (中央廊下に2列で並ぶ)	・活動を通しての感想を話してもらう。	プレゼント

落ちた落ちたゲーム What fallen?

アイスブレイクとして、簡単な体を動かすゲームをはじめにする。

代表の子が「おーちた落ちた」と言ったら、全員で「なーにが落ちた？」と大きな声でこたえる。

代表の子が「リンゴ!」といったら体の前で両手を合わせる。「カミナリ」といったら両手でおへそを押さえる。「星」といったら両手で頭を押さえる。

代表の子はわざと、違うポーズをしてひっかける。

慣れてきたところで英語にかえる。「fallen fallen」「what's fallen?」「apple」「thunder」「star」

G Tと一緒に歌った

「TAKE ME HOME,COUNTRY ROADS」

Almost heaven,West Virginia

Blue Gidge Mountain,Shenandoah River

Life is old there,older than the trees

Younger than the mountain,growin'like a breeze

Country roads,take me home

To the place I belong

West Virginia,mountain momma

Take me home,country roads

子どもたちはこの部分を英語で歌う

All my mem'ries gather 'round her

Miner's lady,stranger to blue water

Dark and dusty,painted on the sky

Misty taste of moonshine,teardrop in my eye

繰り返し



G Tと一緒にアイスブレイク



沖縄の曲を
全員で紹介
「さとうきび畑」
「涙そうそう」



G Tと一緒に
「country roads」を歌いました。



日本の小学校の楽器と曲を紹介